



平成26年10月7日～12日

## フィリピン レイテ訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局  
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2  
TEL.058-382-3688  
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>  
E-mail/[info@with-pj.org](mailto:info@with-pj.org)



「WITH」は、  
アジア諸国において植樹活動、  
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。

未来の地球環境の保護に貢献すべく、今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。2014年10月7日～12日の6日間、第12回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。

昨年に続き4年目、7月に引き続き今年2度目の、レイテ島訪問です。マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約240kgの衣服や文具の支援を行いました。

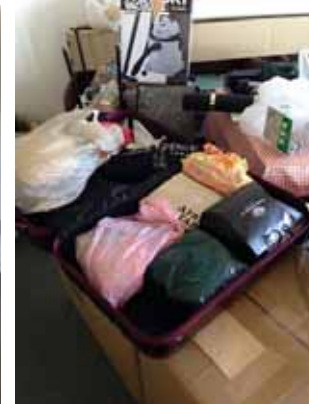
今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■平成26年9月28・10月5日 13:00 WITH事務局にて  
 10月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが  
 集まりました。今回は初参加2名を含む13名分の荷づくりをしました。  
 昨年参加いただいた大学生3人も来てくれました。  
 毎年ながら荷詰めすると渡航が近づいてきたと実感します。  
 今年はどんなものが喜ばれるのでしょうか。



体重計を使用し、1人15キロの荷造り  
 持っていける量が例年より限られているので中身を吟味しながら荷詰めをしました



## 渡航マップ



日本(中部国際空港)からマニラ  
 空港まで飛行機で約4時間。  
 レイテ島まではセブ島まで  
 飛行機で行き、船でレイテ島へ  
 渡ります。

■平成26年10月7日 中部国際空港

セブパシフィックのチェックインカウンター前で集合。

7月に引き続き、セントレアより今年就航したLCCを利用。

■ 18:30 セントレア集合

■ 19:00 チェックイン

メンバーの一人のパスポートの有効期間が残り6ヶ月を切っている為、フィリピンに入国できないことが判明！残念ながらここで別れ。

皆さん、海外に行くときはパスポートの有効期限を確認しましょう。

■ 21:43 セブパシフィック 5J5039便

約30分遅れての出発。

■ 1:30(現地時間) マニラ着

無事フィリピンに着きました。現地は夜中です。

■ 3:25 マニラ発 セブパシフィック 5J561便

現在レイテ島のタクロバン空港が改修中のため利用できず、マニラから直接レイテ島へフライトできません。セブ島に一旦フライトして、セブ島より船便でレイテ島へ渡航するルートをとります。

■ 4:35 セブ島着

リゾート地として世界的に有名なセブ島。

学生さんはもちろん、今回初めてセブ島へ来たメンバーも多くいます。



カウンターにて



いよいよ出発、会話も弾みます



今回のメンバー伊藤優汰、伊藤謙史、桑原、浅野、林、小林、太田、川本、林、橋本、系数、山崎の12名です



夜中マニラ到着



荷物を無事受け取る



セブ島到着



あたりは真っ暗ですが人は多い

■平成26年10月8日 セブ

■ 7:00 ジャリビーにて朝食。日本では馴染みがないが、フィリピンではマクドナルドよりポピュラーなハンバーガーチェーン店です。

■ 9:00 オスロブ到着

レイテ島へ行く船便が夜なため、空いた時間を使ってオスロブでダイビングを体験していきます。オスロブではジンベエザメの餌付けをしており間近で見ることができるスポットとしても有名です。シュノーケリングしながら5匹のジンベエザメと泳ぎました。学生はもちろん、初めてジンベエザメを見るメンバーも多くこれだけ近い距離で見ることができて全員感動！日本では出来ない体験となりました。いい思い出です。

■ 11:00 昼食をとる為、離れ小島へ船で移動。

島に着き、下船するときに、メンバーの一人が船から落ち、足の骨にヒビが入るアクシデント！セブの病院へ運ばれました。

■ 12:00 昼食

■ 15:00 少し島を散策し、オスロブ出発

■ 21:00 セブ出航

セブから船でレイテ島へ渡ります。

この日は船中泊になります。

船で泊り、明日朝レイテに到着します。



7時、明るくなってきました



フィリピン来たらやっぱりこれ



足を骨折！運ぶのも一騒動



足には激痛が、、、！



島に上陸



島で昼食



食後は島を散策



港へ到着



乗船前、チケット売り場にて



船の中の寝台

■平成26年10月9日 レイテ島

■ 4:00 レイテ島、バトゥーに到着。

■ 6:00 スタッフ宅到着。

一旦物資をここでまとめます。

■ 7:00 PAGATPATにて朝食。

■ 8:00 小学校に到着。

■ 8:30 セレモニー開会



バトゥー。当然真っ暗



全員の荷物を出してまとめます



朝食。明るくなってきました



いよいよ全員WITH Tシャツに！



小学校に到着！



大歓声の中、入場！



旗を振って歓迎してくれます

日本、フィリピンの国歌斉唱。  
次はWITHスタッフを一人ずつ紹介。  
続いて先生や村の人の紹介。  
学校から感謝状をいただきました。



今回もたくさんの子どもが集まりました



フィリピンの国歌斉唱



日本の国歌斉唱



スタッフをひとりずつ紹介



学生は少し照れくさそう



村の人の紹介



感謝状の贈呈

WITHを代表して大学生の林和馬が英語で挨拶。伝わっているのかはよくわかりませんでした。。  
 続いて、村長や校長から挨拶。  
 WITHスタッフから子どもたちを代表して数人に(以前全員に配っていたら大混乱になったことがあったので)文具をプレゼントしました。  
 そしてレクリエーション。  
 今回は、サッカーで勝負です！  
 日本は大学生中心のチーム。フィリピンチームは子ども中心。  
 ハンデとして5人(日)-8人(比)となっています。  
 激戦の末、0-5で日本の負け、、、  
 勝利者賞として、チームのメンバーにお菓子をプレゼントしました。



WITHを代表してスピーチ



ややうけ？



校長挨拶



日本で集めてきた文具をプレゼントします



5人vs 8人！？



キックオフ！



負けました！



お菓子のプレゼント

続いて小学生による歓迎のダンス！  
 軽快な音楽にのって楽しいダンスを披露してくれました。  
 我々の為に練習してきてくれたと思うとさらにうれしくなります。



レクリエーションとして初の試み。ビンゴ大会を開催。  
子どもたちにビンゴカードを渡し、見事ビンゴの子どもにはお菓子を  
プレゼントします。これが大盛り上がり！  
物資が商品としてもらえることもあって子どもたちも大興奮です。  
大盛況のうちに終わりました。  
続いて、村の人たちと、学校の先生に、物資の贈呈。



みんなにビンゴカードを配りました



「何番出た？」このやり取りは万国共通



出た番号を書いていきます



WITHスタッフが番号を読みます



読まれる数字に一喜一憂



出ました！ビンゴ



どんどん皆真剣に、



前に詰めかけてきました



先生たちに物資のプレゼント



村の人たちに物資のプレゼント



最後は子ども達と記念撮影



■ 11:30 セレモニー終了

そのまま植樹のサイトへ移動。

■ 12:00 昼食

子ども達や村人とお昼ご飯です。

焼き鳥やルンピア(フィリピン風春巻き)や  
パンシット(フィリピンの麺料理)などご馳走を  
振る舞っていただきました。

■ 14:00 建設中の小学校へ移動

現在、WITHで建設中の小学校の校舎の視察に  
訪れました。完成は年末を想定しています。

完成して早く、子供たちが笑顔で授業を受けられる  
日が来ることを望んでいます。



村を後にします



モニュメントに座る子供たち



子どもたちもサイトにきました



ご馳走の数々！うまそう！



実際うまい！



小学校到着



建設中の校舎です。



中の様子



作業の様子を視察



細かいところまでチェックします



日本の職人がアドバイス



隣の校舎から子どもが見に来ました



まだまだですが完成が楽しみです。

■ 15:00 植樹サイトにて

再び植樹サイトに戻り、植樹活動にとりかかりました。  
まずは7月に作成した、波除け付の苗を視察しました。  
何本か流された苗がありましたので補植しました。  
沖側は波が強く、苗を植えても流されてしまうことがあります。  
実験的な苗ですが、波に負けず、うまく育つことを願っています。



岸側は順調に大きく育っています



それでも岸の浸食は進んでいます



桟橋付近のもだいが定着してきました



波に負けず頑張っています！



7月組が作った波除け、一本流されました



こちら一本流されました



少し天候も悪く、若干潮が高い、苗を植える作業は難航、それでも学生含むスタッフみんなで前を植えました。



■ 17:20 植樹終了

補植が完了。今後、苗が波に負けず育ってくれるか。様子を見ていきます。

来年の訪問が楽しみです。

モニュメントの前で、一緒に植樹してくれた現地の人たちと記念撮影。

植樹サイトを後にします。

■ 19:30 PAGATPATIにて夕食

■ 21:00 バトゥーを出航

今晚も船中泊。なかなか体が休まりません。

■ 平成26年10月10日 セブ島

■ 4:00 セブ島着

骨折したスタッフと合流。マニラ行の飛行機に乗ります。

■ 8:30 セブパシフィック 5J562便

■ 9:45 マニラ着



出航前。現地スタッフとはここで別れ



セブ島着。朝です。



セブ空港にて



マニラに帰ってきました！

■ 11:00 MALL OF ASIAで自由行動

■ 16:30 ホテル到着

しかし旅行会社の手配ミスでホテルが予約されていないことが発覚！

近くで分かれてホテルを探し宿泊しました。

■ 19:00 焼肉屋で夕食

■ 21:00 ようやくホテルでゆっくり就寝です。



■平成26年10月11日 マニラ

本来であれば、この日はスモーキーマウンテンへ視察と物資支援へ向かう予定であったが、スモーキーマウンテン内で抗争があり、危険と判断したため今回は中止。

スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることからスカベンジャーと言われる。

■平成26年10月12日 マニラ

- 11:30 ホテル出発
- 12:30 マニラ空港着 チェックイン
- 15:20マニラ発(5J5038)
- 20:50 セントレア着

みなさん大変お疲れ様でした！  
セントレアにて解散。



急遽泊まったホテル



ホテル出発



セブ空港にて



セントレアにて